



子宮頸がんは、検査を受けることで予防できるがんです！

プラスでもっと安心

子宮頸部用 自己採取用具 細胞診+ HPV 検査 併用タイプ

HPV

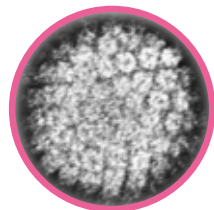
ホームスミアセット プラス+

CYTO-SPONGE METHOD

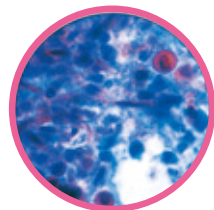
自分で簡単にできます。



先端の採取部分は
スポンジになっています。



HPV 電子顕微鏡
画像



扁平上皮癌



将来子宮頸がんになる危険性があるかどうかを知るひとつの指標になるので、
細胞診と HPV 検査の併用が効果的です。

● 20～30代で「子宮頸がん」が増加しています。

子宮頸がんは、HPV (ヒト・パピローマ・ウイルス) というごくありふれたウイルスが原因とされています。性交渉の経験のある女性なら、誰でも子宮頸がんになる可能性があり、以前は発症のピークが 40～50 歳代でしたが、最近では 20～30 歳代の若い女性にも増えています。初期の子宮頸がんは自覚症状が、ほとんどありません。検査をして発見できれば、がんになる前に治療ができて妊娠も可能です。

● ホームスミアセットプラスは細胞診と HPV を同時に検査することが可能です。

1 回の細胞採取で従来の細胞診に加え、HPV 検査が同時に行えますので、受診者様の身体的負担が別にかかることはありません。

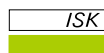
※ HPV 単独の検査も可能です。

● 「HPV 検査」で異常を早期に発見しましょう。

HPV 検査とは子宮頸がんの原因とされる HPV 感染を遺伝子レベルで調べる検査です。一般的な子宮頸がん検診を行う場合、「細胞診」という子宮頸部の細胞の変化を調べる検査で行いますが、異常発見率は 70～80%といわれています。つまり細胞診で見つけきれない異常を、HPV 検査を併用することで、ほぼ 100%見つけ出すことができるのです。

電子線滅菌済 医療機器製造販売届出番号：13B3X00438000005

製品番号：110028



アイエスケー 株式会社

本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島 4-9-12 TEL 03-3812-0191 FAX 03-3812-9284
医療機器認可工場 / 〒120-0003 東京都足立区東和 3-5-4 TEL 03-3620-1003
<URL> <http://www.isk-tokyo.co.jp/>
<e-mail> yes@isk-tokyo.co.jp

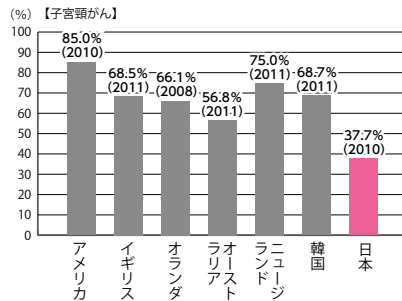


ISO 9001:2008 認証取得

「ホームスミアセットプラス」は、子宮頸がんの早期発見のために開発された一次スクリーニング検査用の自己採取器具です。子宮頸がん検査は、婦人科専門医による医師採取法を受けていただくことが一番ですが、様々な事情によって検診を受けない女性が多くなってしまっています。

日本で子宮頸がん検診を受けている女性はわずか37.7%。欧米諸国の70～80%と比べて極めて低い受診率です。

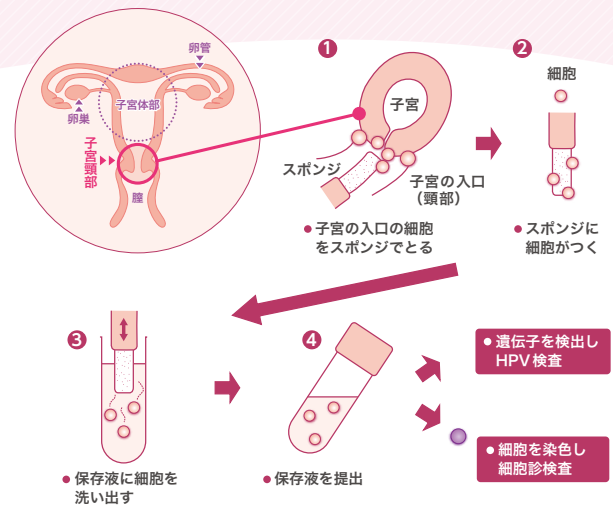
「ホームスミアセットプラス」の採取器具は形状が細く安心です。使用方法はとても簡単ですが、細胞採取が不十分ならば肝心の検体が取れません。使用説明書をよく読んで、ゆっくり怖がらずに使用してください。



出典：OECD Health Data 2013

検査方法

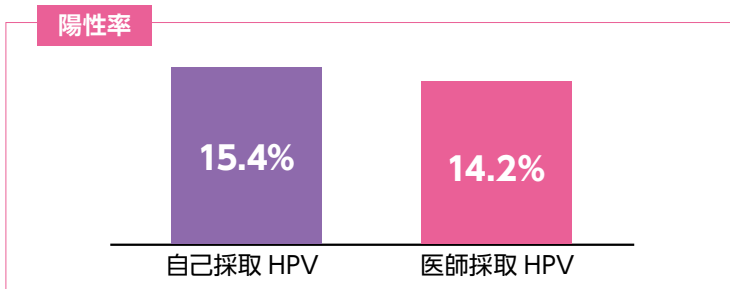
子宮の入り口のまわりを軽くこすり、採取した細胞で検査します。



ホームスミアセットプラスにおける HPV 検査の有用性～自己採取と医師採取の比較試験～

医師採取で行った、子宮頸がん検診被験者 254 名を対象に、ホームスミアセットプラスを使用してもらい、両者の細胞診検査と HPV 検査の比較試験を行いました。

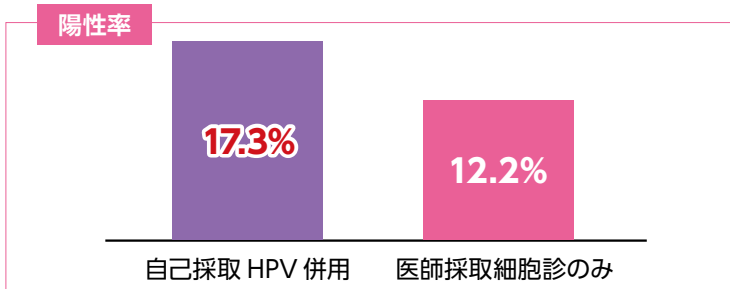
● HPV 検査の自己採取と医師採取を比較



	陽性数	陽性率
自己採取 HPV	39/254	15.4%
医師採取 HPV	36/254	14.2%

両者の一致率は 96.5%
陽性率もほぼ同等！

● 「自己採取の細胞診+ HPV」と「医師採取細胞診のみ」を比較



	陽性数	陽性率
自己採取 (HPV 併用)	44/254	17.3%
医師採取 (細胞診のみ)	31/254	12.2%

両者の一致率は 86.2%。
陽性率は自己採取が高い！

HPV 検査を併用すれば、子宮頸がん検診の精度は格段に向上します。
従来の自己採取キットを使用されている方は、
ホームスミアセットプラスへの変更をお奨めします。

監修：医学博士 野田 定先生

資料：株式会社ジェネティックラボ 病理解析センター